



学校だより

わかまつ

鈴鹿市立若松小学校

N o 32

令和5年3月7日

第6回学校運営協議会を実施しました

2月26日(月)、第6回学校運営協議会を開催しました。学校関係者評価の結果をもとに、令和5年度の総括、令和6年度に向けて話し合いを行いました。主な内容は次のとおりです。

◇学校関係者評価について

子どもが自分の言葉で説明する力をつけるためには、実践の場面を設定したり、SSTを活用したりしていく必要がある。

子どもの読解力を伸ばすために、読んだ本の紹介をさせる、書く活動や読書活動、図書館を積極的に活用する等の活動を取り入れる。

職員の働き方についても数値だけでなく内容についてもさらに検討していく。



◇1年のまとめについて

ふれあいフェスタで、押し付けではなく、子どもの発想を生かした企画を実現したい。

ラジオ体操の参加率が7割に減少したことが気になる。健全育成と地域の交流のために何か必要なことを行っていく。地区割も見直す必要がある。

防災教育について、支援活動に参加した人の体験談を聞くことで、自分たちに何ができるか考える機会をもつ。若松地域づくり協議会でも若松地区の防災計画を作成していく。

子どもの学校での姿をもっと知るために、昔遊びなどの計画をしてもらいたい。

読み聞かせを通じて、子どもとつながり、自治会からも理解と支援を受けられた。

◇次年度に向けて

意見のみで終わらず熟議で改善していく。

6年生 薬物乱用防止教室



2月22日(木)に6年生が学校薬剤師の中西さんを講師に招いて、「薬の正しい使い方、飲酒・喫煙の害」について学習しました。

薬は正しく使わないと副作用や身体に害を及ぼすことがあることや飲酒・喫煙の害なども、写真や図、動画を使って

くわしく説明していただきました。子どもたちも講師の先生のお話を聞いて発言したりしながら真剣に受け止めていました。薬物(麻薬・覚せい剤、危険ドラッグなど)は、

1回使っただけでも乱用といい、犯罪です。身体・精神・周りに悪影響を及ぼします。どんなことがあっても、薬物乱用は「ダメ。ゼッタイ。」です。

3 学期家庭学習・読書の取組の結果

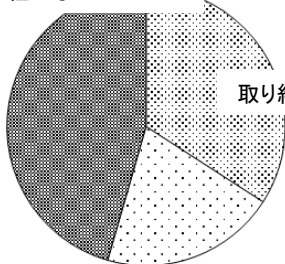
2月19日（月）から25日（日）の1週間、大木中学校区の取組として「家庭学習・読書取組チェックシート」にご協力いただきありがとうございました。以下の結果となりましたのでお伝えします。

1 テレビやスマホ 1時間以内

2 家庭学習 学年×10分

3 読書 10分以上

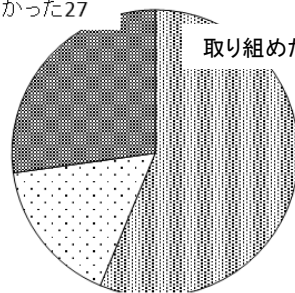
取り組めなかった46



取り組めた34

少し足らなかった20

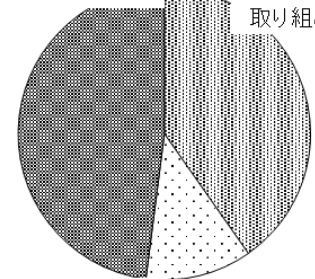
取り組めなかった27



取り組めた56

少し足らなかった17

取り組めなかった48



取り組めた40

少し足らなかった12

「ゴミのポイ捨てゼロ運動」の取組

若松地域づくり協議会が、若松小児童を対象に実施したアンケートをきっかけに、ゴミのないきれいな若松をめざして、ゴミのポイ捨てゼロ運動のポスター作品を募集し、優秀作品を啓発ポスターにして掲示する取組を行っています。若松小学校は、地域との連携を大切にして、5年生を中心に作品づくりに取り組んだところ67点の応募がありました。その審査が先日行われ、以下の児童が入賞しました。おめでとうございます。原さんの作品は啓発ポスターとして、若松地区の各所に掲示されます。入賞作品については、3月中旬まで若松公民館で展示される予定です。子どもたちの思いから始まった取組です。一人ひとりが自覚して、きれいな住みよい若松にしていきたいと思います。

「ごみのポイ捨てゼロ運動」ポスター【入賞者】

【優秀賞】	原 悠晴（2年）	中西 真聖（5年）	水谷 愛菜（5年）
	鈴木 結依（5年）	山中 芽依（5年）	岸本 楓加（6年）
【佳作】	中西 桃梨（4年）	首藤 巧磨（4年）	鴻池 力（5年）
	高野 倭呼（5年）	濱野 茉友（5年）	水谷 優日（5年）
	平田 智香（5年）	松浦みずほ（5年）	結城 芭那（5年）
	渡辺 愛佳（5年）	高瀬りり子（5年）	中村 滉（5年）
	中條 華蓮（5年）		